

全銀・ANSER接続サービス 資金集中管理システム (VALUX対応版) 稼働環境チェックシート

株式会社 三菱UFJ銀行 御中

年 月 日

契約者番号		おなまえ			
		連絡先 ご担当者	所属部署名	ご担当者名	フリガナ
			役職名	電話番号	() -
おところ (訪問先住所)					
同一機器を利用する契約社名 (該当がある場合のみご記入ください。)	本契約が本体契約の場合は関連契約社名、本契約が関連契約の場合は 本体契約社名を下欄にご記入ください。			サポート 要否	契約者番号 (当行で記入いたします。)
	(本体・関連)				
	(関連)				
	(関連)				

ご利用環境(ご利用いただくにあたり、お客さまの機器・回線などの環境のご確認が必要です。ご確認可能な範囲内でご記入ください。)

↑ 訪問サポートが必要な契約に○印をお付けください。

項番	確認項目	確認内容	確認結果ご記入欄 (□内には✓をご記入ください)
1	通信方式	右記をご確認ください。 本サービスをご利用のお客さまは、VALUXサービスの申込が必要となります (他行接続がANSER-HT (VALUX)・ANSER-SPC (VALUX) にてご利用される場合も含みます)。	☐ ANSER-HT (VALUX) ☐ ANSER-SPC (VALUX) 当行に接続可能な通信形式はANSER-HT (VALUX)のみですが 当行・他行問わず、利用する通信方式全てにチェックしてください。
2	インターネット接続	VALUXを利用するには、「https」「ポート443」にて通信を行う環境が必要です。 通信環境は、NTTデータのホームページにて右記参照のうえ、ご確認をお願いいたします。	☐ 確認済(以下 ~ の方法にて確認を実施してください) https://www.valux.ne.jp/ へアクセスしてください。 「FAQ」→「もっと見る」を選択ください。 A1-1-6の「ご利用環境の確認」を選択ください。 確認結果の画面で「」が表示されていることをご確認ください。
	VALUX契約	接続ID 毎回のIDで接続してください。 関連会社等複数の契約を同一端末で利用する場合は、 同一のVALUX接続IDで接続する必要があります。 (契約毎に別々のVALUX接続IDで接続することはできません。)	0 0 0 10桁の番号をご記入ください。
	電子証明書利用数	電子証明書利用数 端末・ユーザーごとに電子証明書が必要です。 VALUX新規申込書 および 電子証明書取得時に必要です。 VALUXサービスID通知書	()個 同一端末のユーザー毎に最大4個まで設定できます。 ☐ 確認済 電子証明書未取得の通知書を準備ください。
	電子証明書発行期限	VALUXサービスの電子証明書申込予定日/発行期限をご確認ください。 電子証明書は、発行期限内までに当行よりご提供のソフトからの取得が必要となります (すでに資金集中管理システム (VALUX対応版) をご利用のPCを継続利用の場合は不要です)。	☐ 申込済 (申込済) ☐ 申込予定日 (左記いずれかに該当の場合は日付も記入) ____年 ____月 ____日 ☐ 不要 (継続利用)
	電子証明書の追加申込	パソコンの機種変更等するには、電子証明書の追加申込が必要です。 電子証明書は、NTTデータのホームページにて右記参照のうえ、追加申込を お願いいたします。 機種変更等した後に、不要となった電子証明書の失効手続も必要となります。	☐ 申込済 (申込済) ☐ 申込予定日 (左記いずれかに該当の場合は日付も記入) ____年 ____月 ____日 ☐ 不要 (継続利用) (以下 ~ の方法にて申込を実施してください) https://www.valux.ne.jp/ へアクセスしてください。 「お申込み」→「変更・解約お手続き」を選択ください。 「VALUX・BizHawkEye変更(解約)」で追加申込をお願いいたします。
	デバイス名 (コンピューター名)	デバイス名(コンピューター名)に半角標準文字(“A”~“Z”、“a”~“z”、“0”~“9”、 “-”)以外の記号や全角文字が含まれていないことをご確認ください。	☐ 確認済 左記標準文字以外の記号や全角文字では、利用できません。
3	パソコン機種	メーカー名・型名(パソコン本体の型名) Apple社製パソコンには対応しておりません。	メーカー名: 型名:
4	OS	右記をご確認ください。 Windows11/10のHyper-Vなどの仮想環境、リモート環境、日本語以外のOS、 サーバーOS、VirtualPC上のOS、BootCamp上のOS、シンクライアント、 Pro for Workstationsエディションには対応しておりません。 WindowsBusiness版をご利用の場合、裏面の ~ の画面操作にしたがい、 エディションを確認のうえ右欄にご記入ください(□のチェックボックスにレ点)。	☐ Windows 11 エディション() バージョン() ☐ Windows 10 エディション() バージョン() ☐ 32Bit ☐ 64Bit Windows 7, 8.1 等 動作環境外のパソコンにはインストールできません。
5	動作環境	裏面の【ご注意事項】を確認	☐ 確認済
6	CD/DVDドライブ	右記をご確認ください。	☐ 内蔵 ☐ 外付
7	Microsoft .NET Framework 3.5 SP1	以下を有効に設定してください。 ・Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 Microsoft .NET Framework 4.0とは別の製品となります。 4.0が有効な設定でも3.5SP1を別途有効にしてください。	☐ 有効に設定済 ご導入されていない場合は、MicrosoftのホームページからOSのCD-ROMを使用 してMicrosoft .NET Framework 3.5 SP1を有効にする必要があります。
8	バックアップ取得方法の有無	バックアップ・コンバート等を行う場合のデータ移行手段の有無	☐ 無 ☐ USBメモリ ☐ LAN経由 ☐ CD-R (DVD-R) ☐ その他()
9	プリンター機種	上記OSに対応したプリンタ接続の有無 連続帳票への印刷には対応しておりません	☐ 無 ☐ 有 (メーカー名: 型名:)
10	他社ソフトご利用の有無	同一機器での、他のファームバンキングソフトご利用の有無 (他の金融機関への接続用)	☐ 無 ☐ 有(ソフト提供銀行・メーカー名:) 不明な場合は空欄可 (ソフト名:)
11	ファイアウォール系 ソフトのご利用有無	同一機器での、「ウイルスバスター」「インターネットセキュリティ」等 ファイアウォール系ソフトご利用の有無	☐ 無 ☐ 有(ソフト名:) ファイアウォール系ソフトご利用の場合、その設定変更が必要となる 場合があります。

裏面に注意事項がございますので必ずご確認ください。

< 銀行使用欄 >

店番	店名	取引店担当者名	内線番号	検閲 (検取)	実施

資金集中管理システム (VALUX対応版) 稼働環境チェックシート

◆ ご注意事項

- 最新の動作環境は、当行ホームページ「https://www.bk.mufu.jp/houjin/it/kaikake/furikomi/valux/pop_answer_valux_kankyou.html」で必ずご確認ください。
動作環境外のご利用は、資金集中管理システム (VALUX対応版) が動作した場合であってもサポートできませんのでご注意ください。
- Windows 11、Windows 10 May 2020 Update (バージョン20H2) 以降をご利用の場合、Microsoft IMEが正常に動作しないことがあります。
詳しくはマイクロソフト社のホームページをご参照ください。
- Windows 11 バージョン22H2以降は、マイクロソフト社が提供する新機能「スマートアプリコントロール」が「オン」の場合、インストールできません。
- お客さまのご利用環境が動作環境外の場合は、有料訪問サポートをお申し込みできませんのでご注意ください。

◆ 【推奨環境】(2024年12月20日現在)

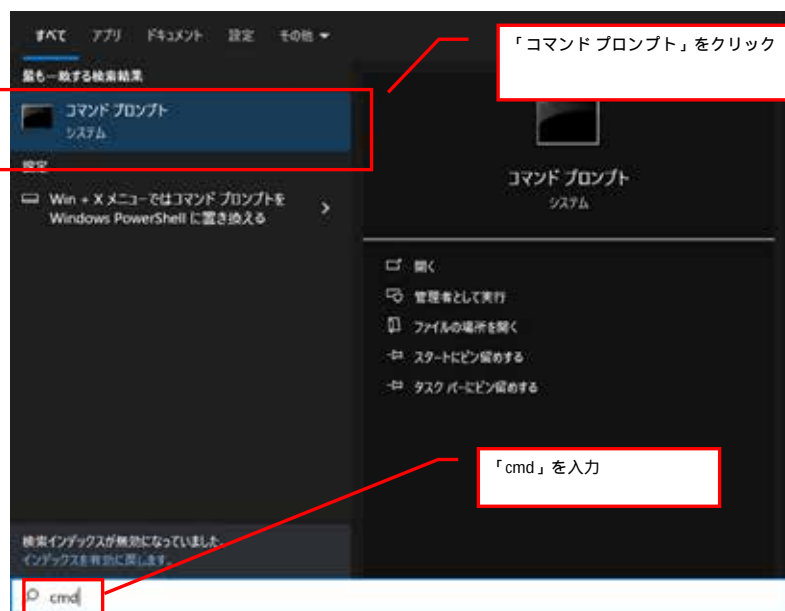
CPU	Windows 11 2GHz相当以上 Windows 10 2GHz相当以上
OS	Windows 11 バージョン24H2まで Windows 10 バージョン22H2まで Windows 11は、Windows 11 Enterprise/Pro/Homeのみ対象となります。 Windows 10は、Windows 10 Enterprise/Pro/Homeのみ対象となります。
メモリ	Windows 11 本体メモリ 4GB以上 (8GB以上を推奨) Windows 10 本体メモリ 1GB以上 (2GB以上を推奨)
ハードディスク	150MB以上 上記の他に、OSの入っているドライブに、50MB以上の空き容量が必要です。 SSDにも対応しています。
通信機器	インターネット接続可能な通信機器

Windows Businessをご利用の場合のエディション確認方法

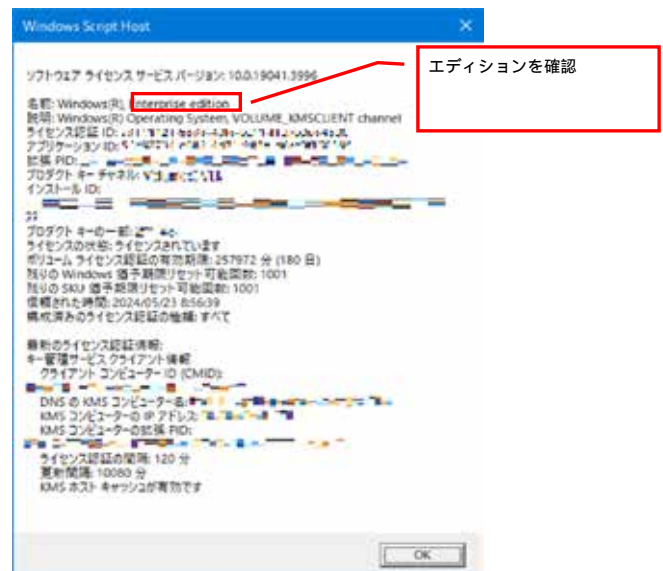
「スタート」を右クリックし、「検索」をクリックする。



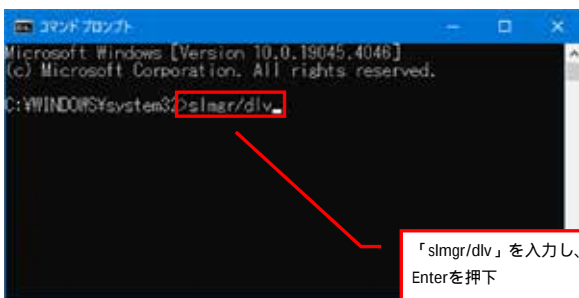
入力欄に「cmd」を入力し、検索結果に表示される「コマンド プロンプト」をクリックする。



「Windows Script Host」画面が表示されるので、名前欄に記載のエディションを確認する。



コマンド プロンプトに「slmgr /dlv」を入力し、Enterを押下する。



「slmgr /dlv」を入力し、Enterを押下